

京都市児童療育センター「なないろ」

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念	ひとりひとりの子どもに適した環境を考え、あそびを通して自分たちのペースで成長できるよう支援する。学習の土台（身体、感覚、認知、言葉等）、自己実現の土台（自分の好きなことをやり遂げる力等）、他者・社会への信頼感、思いを伝え、必要な助けを求める力等、生きる土台作りを発達や特性に応じて個別・小集団で療育を行う。				
支援方針	・興味関心に寄り添い、好きなことを好きな場所で自分のペースで楽しめる環境の下、満足感や達成感につながるよう個別活動時間確保の配慮を行う。 ・集団での困り（みんなと同じことを、同じペースでする、みんなと同じ方法でやりとげる、じっと座ってられない、不安や緊張が高い等）に対して、発達段階や特性に合わせて、できることにフォーカスし、できた！できた！、経験の積み重ねを大切にする。				
営業時間	月曜日～土曜日 (日曜・祝休み) 8時30分～17時30分	各療育時間 1時間40分	①9時30分～11時10分 ②13時00分～14時40分 ③15時00分～16時40分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
健康・生活	【基本的な生活スキルの獲得】衣服の着脱や、使用する物の扱い方、片付けの必要性、手洗いなど、生活に必要な基本的技能を、くり返しスモールステップで経験し、獲得できるよう、適切な時期に適切な支援をしています。 【生活の中でのスキルの育成】特性や身体の一部の状態の理解をし、生活上の困難や留意点等に対して理解を深め、感情や行動の調整により、より生活しやすい環境にしていけるための支援をしています。子どもの思いを受け止めながら、自分でできる行動を増やしていけるよう支援しています。				
運動・感覚	【姿勢と運動・動作の基本的技術の向上】 ・理学療法の観点を取り入れ、ボディイメージの向上や、身体の使い方、力の出し入れなどに取り組みます。視覚・聴覚・触覚・固有覚・前庭覚等の感覚を十分に活用できるよう、あそびを通して支援します。運動あそびではトランポリンあそび、大型マットあそび、鉄棒あそび、ポールプール等、感覚あそびでは小麦粉、寒天、片栗粉、水、氷、泡 等を使ったあそび等を毎回、利用児に合わせたプログラムで設定しています。 【感覚特性への対応】 ・感覚の特性(感覚過敏や感覚鈍麻)を踏まえて、感覚の偏りに対する環境調整などを支援しています。				
認知・行動	【認知の特性についての理解と対応】 ・ひとりひとりの認知の特性を理解し、それらを踏まえ、情報を適切に処理できるよう支援しています。工程図や見本で表すなど、目で見たり指示を聞いたり、得意な感覚で物事に触れられるよう個人やグループの特性に配慮し、認知機能の発達を促す支援をしています。 【行動障害への予防及び対応】 ・感覚の過敏性や認知の偏り、コミュニケーションの困難性など、ひとりひとりの状況把握を行い、必要に応じて刺激になるものを置かず、行動障害を予防し適切な行動への対応を支援しています。				
本人支援 言語 コミュニケーション	・本事業所をご利用のお子さんを対象に、言語聴覚士による言語検査・訓練をご案内しています。 【コミュニケーションの基礎的能力の向上】 ・言語発達年齢や興味関心等に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り、あそびを通して意思のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけることができるよう支援しています。 【言語の受容と表出】 ・話し言葉や、文字・記号などを用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し、表出できるよう支援しています。 【言語の形成と活用】 ・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけること等により、自発的な発声を促し、共通で認識できる言語を身につけることができるよう支援しています。 【人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得】 ・人との関わりの中での相互作用を通して、相手と同じものに注意を向け、その行動や意図を理解・推測するといったコミュニケーション能力の向上のための支援をしています。 【コミュニケーション手段と選択と活用】 ・指差し、身振り、サイン等、多様なコミュニケーション環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援しています。 【状況に応じたコミュニケーション】 ・コミュニケーションを円滑に行うために、場や相手の状況に応じて、主体的にコミュニケーションを展開できるよう支援しています。 【読み書き能力の向上】 ・特性に応じて、ワークブック等を使用して読み書きの支援をしています。				

	人間関係 社会性	<p>【アタッチメント形成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本的な信頼感をもつことができるように、環境に対する安心感や信頼感、人に対する安心感や信頼感を育む支援をしています。 自分の行動や感情に気づいたり、対処方法を考えたりなど、気持ちのコントロールやストレスの発散方法などを考える支援をしています。 <p>【ルールの理解が必要なあそびや集団行動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 順番、交代、役割、ルールを守る、指示に沿った行動をするなど、社会適応、集団適応に必要な経験を積む支援をしています。 <p>【少数者での集団療育】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度毎に年齢や特性に合わせたグループを設定しています。少数者で相談・協力をしたり、力を合わせて目的に向かう活動などを取り入れ、協調性を育む支援をしています。 		
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 保護者控室のモニターから、療育の様子をご覧いただけます。毎回の療育の最後には、内容や様子を保護者の方にお伝えしています。 定期的な面談を行い、特性に合ったご家庭でのお子さんとの関わり方を一緒に考えていきます。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 就学先への引継ぎシートを作成しております。 放課後等デイサービス利用の相談、情報提供をしております。 年長児保護者様への就学情報交換会の開催をしております。
	地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の子どもはぐくみ室、保育園、児童館、つどいの広場等の子育て支援施設等の情報をお伝えしています。 地域で開催されるイベントに参加し、事業所紹介を行い、事業の特色や事業内容を発信しています。 通園先の園との連携(訪問、なないろでの療育見学受け入れ、保護者確認の元、計画書お渡し) 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 保育士、言語聴覚士、理学療法士、公認心理士、社会福祉士の様々な視点から、各療育後に職員間で振り返りを行い、支援の方向性や支援内容について話し合っています。 職員の資質向上のため、事業所内外で研修に参加しています。
	<p>主な行事等</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者向け年長児イベントの開催(就学に関する情報交換) ・卒所児イベントの開催(前年度末に卒所されたお子さん、保護者を対象) 季節を感じられる製作・季節に応じた感触や感覚が感じられるあそびを行っています。 			